

競技運営に関する申し合わせ事項

(校区対抗)

本大会は、今年度野球規則及び、競技者必携によるほか下記の申し合わせ事項により行う。

1. 抽選会での説明及び申し合わせ事項は、チーム全員に徹底させること。
2. ダッグアウトは、組合せ表の若番を一塁側とする。
3. 競技に参加する各チームは、球場に試合開始1時間前に参集し、ただちにメンバー表を6部(3部)本部に提出すること。
◎第2試合以降のチームは、前の試合の4回終了時にメンバー表を6部(3部)本部に提出すること。
◎メンバー表には、登録されているもので当日参加の選手を全員記入すること。
4. (1) 試合 全試合 7回戦とする
(2) 延長戦 原則として行わない。(7回を終わって同点の場合は抽選とする)
決勝戦は7回を終わって同点の場合は8回より特別継続試合を決着の着くまで行う。
(但し、大会本部で変更する事がある)
(3) 1時間30分を越した場合は、新しい回に入らない。
(4) コールドゲームは、五回以降7点差とする。
(5) 降雨、日没等によるコールドは五回終了をもって試合は成立する。
5. 試合中は、次の行為を禁止する。
(1) 球場内での喫煙、ガム。(球場内は一切禁煙区域とする)
(2) ベンチからの好ましくない野次。また、プレイヤー、審判員に対する個人攻撃。
(3) ベンチ内での携帯電話及び携帯マイクの使用を禁ずる。
(4) ベンチ内でのメガホンの使用は1個に限る。
(5) 久留米市野球場を使用する際は、次打者席でのロジンの使用を禁止する。(人工芝保護)
6. 試合はホームプレートを含んで挨拶のときに、正規のユニフォームを着用した10名以上の選手がいなければならない。もし、9名以下の場合は不戦敗とする。
7. ベースコーチも必ずヘルメットを着用の事
8. 抗議のできる者は、監督または主将と当該プレイヤーのみとする。
9. 試合中、内野手の転送球は一回り以内とし、定位置付近で行うこと。
10. 試合をスピーディーに行うため、攻守交代は駆け足で、投手の投球練習は1回目と投手交代時は8球(1分以内)2回以降は4球以内とする。
11. 投手が捕手のサインを見るときは、プレート板に軸足をつけて見ること。
12. 試合中、選手がスパイクのひもを結び直すため等のタイムは認めない。(攻撃中に直す様心掛けること)
13. タイムは、プレイヤーの要求したときではなく、審判員が認めたときである。
14. タイムの回数は1試合に3回まで、攻撃時のタイムも3回までとする。
延長戦の場合は2回に1回のタイムがとれる。
15. 攻守交代の際、最後のボールの保持者はマウンドにボールを置いてベンチに戻る事。
16. 雷の発生時は、試合を中止し、安全な場所に避難をする事。
17. 捕手は、プロテクター、ファールカップを着用すること。
18. 球場内での練習及びシートノック中もユニフォームを着用する事。
19. 試合終了後のグラウンドの整備は両チームで行うこと。
20. 試合を棄権するときは、その試合日の前日までに事務局までその旨を申し出ること。
21. グラウンドでは(特に学校) 全て禁煙とする。ゴミ屑、空き缶、弁当の食べ殻、周辺のゴミ等は、清掃し必ず自チームで持って帰ること。もし違反すれば直ちにそのチームを除名する。『きたときよりも美しく』
22. 登録は高校生以上、学校の野球部に在籍していないもの(大学生も含む)。一度在籍したらその後、野球部を辞めてもその年度は登録できない。
23. 登録は、久留米市内校区に、居住を有するもの。